TOSHIBA 東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

対象機種	一般形蛍光灯器具
適合器具	FHR－86031－PH17
適合ランプ	ネオスリムZ86W形(FHC27＋FHC34)
埋込穴寸法	φ450

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。
●素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

工事店様へ　施工上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。

取り付け

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従って行ってください。
曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不完全となり、発熱、火災の原因となります。

電源線接続

この器具は屋内用です。屋外、軒下および湿気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。絶縁不良、感電等の原因となります。

使用環境

アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合には、感電の原因になります。
（D種（第三種）接地工事）

アース工事

この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、壁面には、取り付けないでください。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。

方向性

この器具の送りは、15Aまでです。
超えて使用しますと、感電、発熱、火災の原因となります。

送り

この器具は調光器との併用はできません。誤って使用しますと火災の原因となります。

調光器

器具を改造したり、部品を変更して使用することは絶対におやめください。器具落下、感電、火災の原因となります。

改造

■この器具は断熱施工不可です。

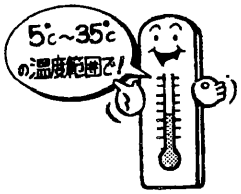
この器具は、断熱施工不可です。
断熱施工される場合、取扱説明書内の「断熱材・防音材の施工法」に従った特別な施工が必要です。そのまま施工されますと火災の原因となります。

断熱施工

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

この器具は屋内専用で、5℃～35℃の範囲で使用するよう設計してあります。
高温で使用しますと火災の原因となります。
屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因になります。

温度
屋外



器具表示された電源電圧（定格電圧±6％以内）以外の電圧でご使用しないでください。
間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。（器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。）

電源電圧

器具同士は密着させたり、集合させて使用しますと、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

器具の密着

換気方式などにより風がランプに流れるような設置場所は避けてください。
照度低下の原因となります。

設置場所

お客様へ　使用上のご注意

⚠警告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まないでください。感電や火災などの原因となります。

金属物の差し込み

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。
火災の原因となります。

可燃物

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

適合ランプ

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

点灯中および消灯直後(約20分)はランプおよび器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

器具を水洗いしないでください。
感電、故障の原因となります。

水洗い

器具を洗剤、ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色、変質、破損の原因となります。

洗剤・薬品

器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布か、水で浸したやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
ランプを清掃する際はランプを器具から外して乾いた布でふいてください。

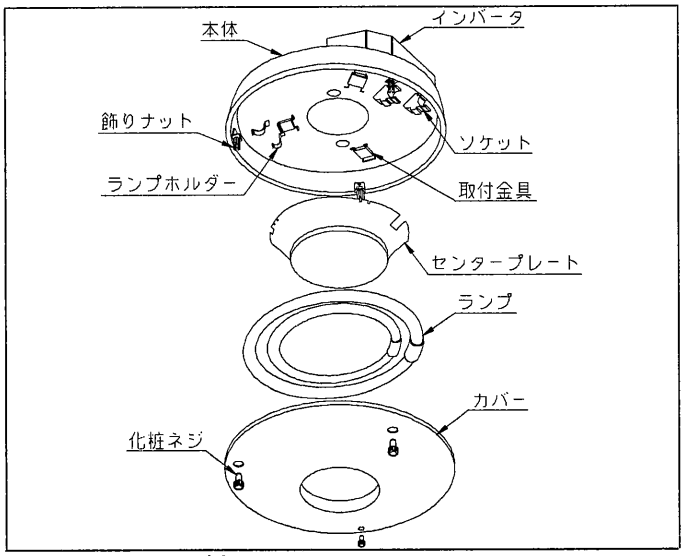
器具清掃

この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用環境によって異なりますが、約10年です。
定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。

寿命

<生産完了 2007年11月01日>

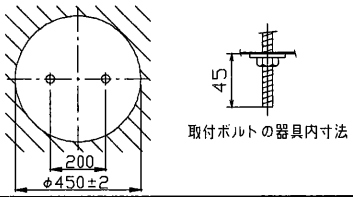
■各部のなまえ



■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴と取付ボルト位置 (単位：mm)

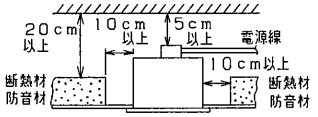
1．天井に埋込穴（φ４５０±２㎜）をあけてください。
2．埋込穴をあけた後、そのまわりに野縁を組み込んでください。
(注)吊りボルトの器具内寸法は４５mmを超えないようにしてください。



2 断熱材・防音材の施工方法

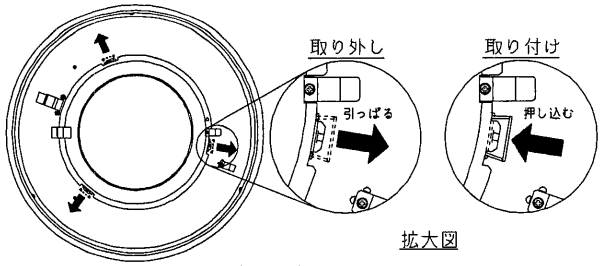
（住宅の断熱施工天井ではご使用できません
住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法）

・電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線してください。
・器具本体に電源線を接触させないでください。



3 器具の取付準備(センタープレートの脱着方法)

・センタープレートを本体に押し付けながら、(図１）のように取付金具（３ヶ所）を外側に引っぱって、取り外してください。
※センタープレート取り付ける場合には、本体に押し付けながら取付金具（３ヶ所）を内側に押し込んでください。

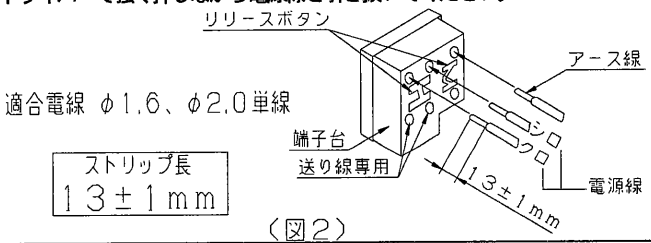


（図１）

4 電源線の接続

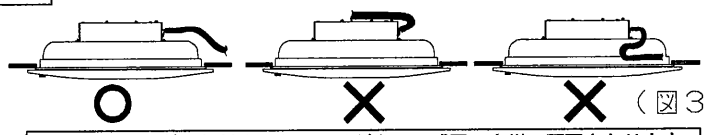
1．電源線の被覆を端子台のストリップゲージに合わせて所定の長さ（１３±１㎜）にストリップしてください。(図２)
2．電源線を（図２）のように確実に端子台の奥まで差し込んでください。
※曲がった電線を挿入したり、ねじって挿入しないでください。接続が不完全な場合は、感電、火災の原因となります。

3．アース線を用いてD種(第三種)接地工事を施してください。
※アースが不完全な場合には感電の原因となります。また、ランプの不点、黒化の原因となる場合があります。
4．送り配線は、照明器具専用です。
※送り容量は本体表示に従い、１５Ａ以下で使用してください。
5．器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。(図３)
6．電源線を引き抜く際は、必ず電源を切り、リリースボタンをマイナスドライバーで強く押しながら電源線を引き抜いてください。



（図２）

5 配線方法

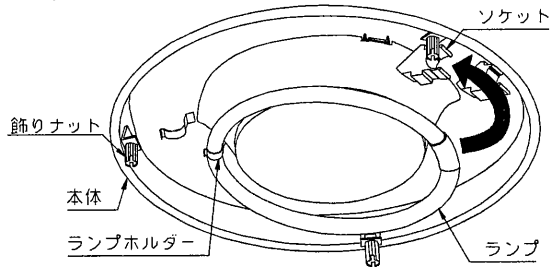


○　×　×　（図３）

器具本体に電源線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。

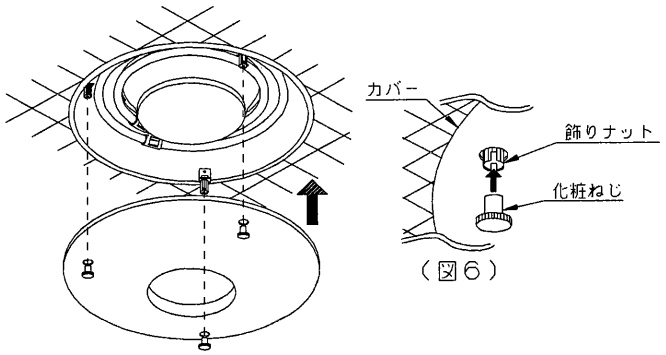
6 本体天井取付方法

(注) 取り付けに不備がありますと落下の原因となりますので、各部品を確実に取り付けてください。
1．本体を取付ボルトに取り付けてください。
(注)取付ボルト部のナットを締めすぎますと、器具が変形する場合がありますので器具本体の縁部が天井面に密着したところで締め付けをおやめください。
2．センタープレートを本体に押し付けながら、取付金具（３ヶ所）を内側に押し込んで取り付けてください。（3 器具の取付準備参照）
3．カバーに貼り付けてあるラベルに従って、径の小さいランプから（図４）のように、確実に装着してください。
※①ランプホルダー、②ソケットの順でランプを本体に取り付けます。
※ガラス部分を強く握らないでください。割れる恐れがあります。
※ランプを取り外す場合には、取り付けかたの逆の順序で行ってください。



（図４）

4．（図５）のように、本体から突出している飾りナットにカバーの穴（３ヶ所）を通して上に押し上げながら、化粧ネジ（３ヶ所）で止めてください。(図６)



（図５）　（図６）

保証について
・保障期間は、商品お買い上げ日より１年間です。但し、蛍光灯器具・ＨＩＤ器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
・２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

・ご転居されたり、贈答品などで販売店（工事店）に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」　0120−1048−41
・新商品などの商品選び、お手入れ方法などのご相談
「東芝家電ご相談センター」　0120−1048−86
・携帯電話、ＰＨＳからのご利用は　(03)3426−1048（有料）
※フリーダイヤルは、携帯電話、ＰＨＳなど一部の電話ではご利用になれません。

電話で 365日 24時間 お応えします

東芝ライテック株式会社　電材照明社　〒140-8660 東京都品川区南品川 2-2-13(南品川 JN ビル)　TEL(03)5463-8768　FAX(03)5463-8824

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

0031017A
＜生産完了 2007年11月01日＞